

県外避難者の受入状況をお知らせします
受入人数計 **6,865人** (前回からの増減 ▲ 8人) ※毎週(金)公表

区 分	受入人数	前回からの増減	備 考
1 集会施設・公共施設等	0人	0	市町村別内訳は別紙参照
2 ホテル・旅館等	0人	0	〃
3 公営住宅・雇用促進住宅等	815人	▲ 5	〃
4 借上げ仮設住宅	4,967人	9	〃
5 その他(親戚・知人宅等)	904人	▲ 12	〃
1+2+3+4+5(市町村把握分)	(6,686人)	▲ 8	〃
6 病 院	72人	0	
7 社会福祉施設等	107人	0	高齢者関係施設 104人 障害児・者関係施設 3人

【お問い合わせ先】

1から5については、広域支援対策課 (直通電話) 025-282-1775
 6については、医務薬事課 (直通電話) 025-280-5183
 7の
 高齢者関係施設については、高齢福祉保健課 (直通電話) 025-280-5193
 障害児・者関係施設については、障害福祉課 (直通電話) 025-280-5918

【別紙】平成24年4月20日 16時発表分

《市町村把握分 内訳》

(単位：人)

市町村名	集会施設・ 公共施設 等	ホテル、 旅館等	公営住宅・ 雇用促進住宅 等	借上げ 仮設住宅	その他 (親戚・知 人宅等)	計	参 考	
							前 回	増 減
新潟市	0	0	113	2,143	317	2,573	2,576	△ 3
長岡市	0	0	109	318	65	492	499	△ 7
三条市	0	0	47	156	25	228	231	△ 3
柏崎市	0	0	198	929	284	1,411	1,419	△ 8
新発田市	0	0	0	364	17	381	381	0
小千谷市	0	0	19	8	6	33	33	0
加茂市	0	0	18	43	4	65	65	0
十日町市	0	0	0	18	7	25	25	0
見附市	0	0	0	102	13	115	115	0
村上市	0	0	113	43	8	164	166	△ 2
燕市	0	0	60	86	5	151	148	3
糸魚川市	0	0	3	0	3	6	6	0
妙高市	0	0	0	16	4	20	23	△ 3
五泉市	0	0	5	96	7	108	107	1
上越市	0	0	85	100	43	228	224	4
阿賀野市	0	0	0	148	2	150	142	8
佐渡市	0	0	16	43	10	69	67	2
魚沼市	0	0	7	2	14	23	23	0
南魚沼市	0	0	2	46	11	59	59	0
胎内市	0	0	0	152	6	158	158	0
聖籠町	0	0	0	17	5	22	22	0
弥彦村	0	0	0	0	0	0	0	0
田上町	0	0	2	1	0	3	3	0
阿賀町	0	0	6	10	0	16	16	0
出雲崎町	0	0	9	5	0	14	14	0
湯沢町	0	0	0	61	7	68	68	0
津南町	0	0	0	8	3	11	11	0
刈羽村	0	0	0	47	35	82	82	0
関川村	0	0	0	5	3	8	8	0
粟島浦村	0	0	3	0	0	3	3	0
計	0	0	815	4,967	904	6,686	6,694	△ 8

※ 4月26日公表分より、各市町村の避難所(名称)毎の人数ではなく、避難所(種別)の人数で集計しています。

避難者の構成について

【調査対象】

平成 24 年 4 月 20 日 現在の避難者名簿(総数 6,686 名・県内30市町村)を調査

■ 避難者の男女構成について

男	性	3,018人
女	性	3,641人
不明・調査中		27人
合	計	6,686人

■ 避難者の年齢構成について

未就学者数(～6歳未満)	1,212人
就学者数(6歳以上～15歳未満)	1,090人
高校生相当数(15歳以上～18歳未満)	165人
就労者等数(18歳以上～65歳未満)	3,667人
高齢者数(65歳以上)	549人
不明・調査中	3人
合計	6,686人

■ 避難者の住所構成について

福 島 県	6,548人	【再掲 警戒等区域内 3,381人 警戒等区域外 3,167人】			
南相馬市小高区	438人	双葉郡広野町	25人	田村郡三春町	33人
南相馬市鹿島区	86人	双葉郡楢葉町	110人	伊達郡川俣町	14人
南相馬市原町区	982人	双葉郡川内村	45人	伊達郡国見町	8人
南相馬市不明	人	双葉郡葛尾村	人	伊達市	92人
(南相馬市 計)	1,506人	(双葉郡 計)	1,891人	相馬郡新地町	8人
相馬市	54人	福島市	670人	相馬郡飯舘村	11人
いわき市	433人	郡山市	1,337人	会津若松市	20人
双葉郡浪江町	693人	田村市	45人	本宮市	79人
双葉郡双葉町	234人	須賀川市	86人	喜多方市	7人
双葉郡大熊町	399人	二本松市	140人	白河市	26人
双葉郡富岡町	385人	田村郡小野町	6人	西白河郡矢吹町	16人
				その他福島県	66人

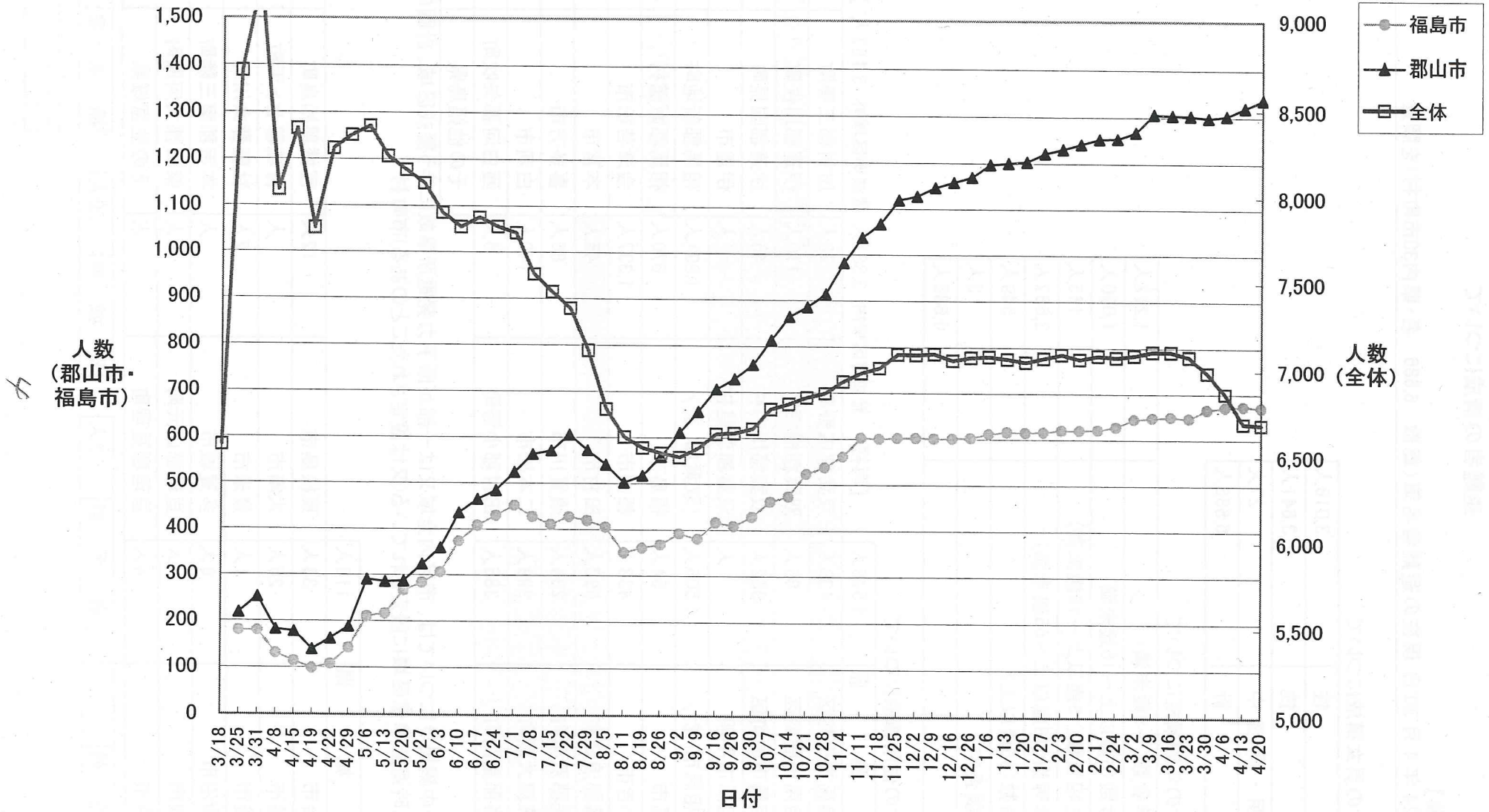
※ 表中網掛けについては、市区内全域又は一部が原子力発電所事故に伴う警戒区域、計画的避難区域、緊急時避難準備区域に設定されている(又は設定されたことのある)市町村

宮 城 県	116人				
仙台市	33人	東松島市	12人	宮城郡松島町	2人
石巻市	25人	大崎市	人	宮城郡七ヶ浜町	2人
塩釜市	1人	登米市	2人	牡鹿郡女川町	4人
気仙沼市	9人	多賀城市	人	本吉郡南三陸町	10人
名取市	人	亶理郡山元町	6人	柴田郡大河原町	4人
岩沼市	4人	亶理郡亶理町	人	その他宮城県	2人

青 森 県	人	岩 手 県	2人	茨 城 県	20人	栃 木 県	人
-------	---	-------	----	-------	-----	-------	---

不明・調査中	人
--------	---

避難者数の推移 (全体・郡山市・福島市)



東日本大震災に伴う県外避難者受け入れについて

新潟県

1. 県外避難者の受け入れ経緯

- ・ 3月11日 東日本大震災発生
- ・ 3月12日 東京電力福島第1原発1号機建屋水素爆発
3月12日ごろから広域避難の兆候
→ 県内市町村に避難所の開設を要請（最大30市町村、84カ所）
- ・ 3月15日～ 主要ルート上の避難者相談所を設置し避難所や宿泊施設等の案内、健康相談、スクリーニング等を実施
- ・ 3月16日～ 福島県南相馬市長からの要請（3月15日）を受け、集団避難を受け入れ
南相馬市立総合病院の入院患者や透析患者、老人福祉施設等の入所者を受け入れ
- ・ 最大時1万人以上
- ・ 今なお約7千人が避難

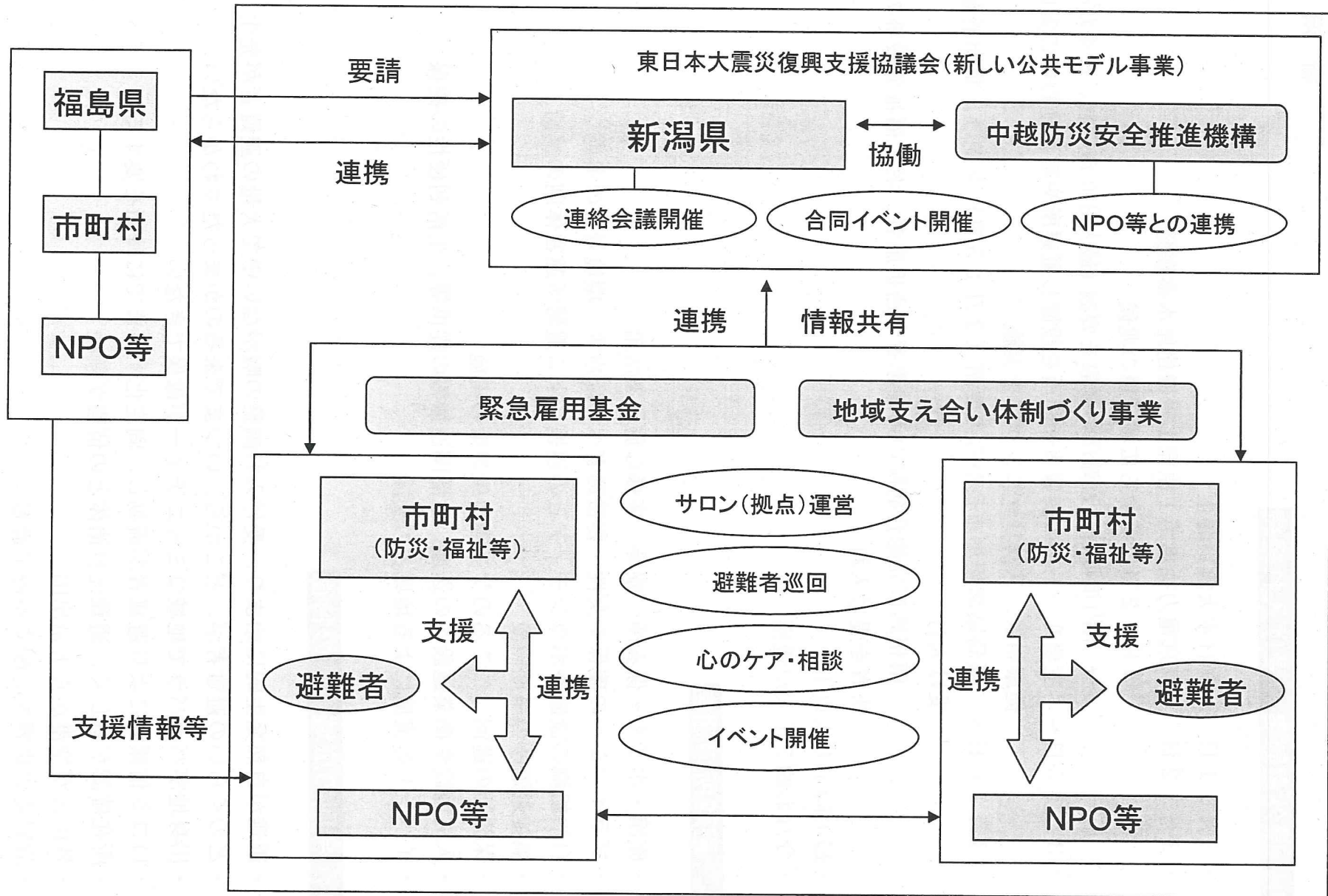
2. 避難所の運営

- ・ 旅館・ホテル・保養所・寮等、多様な施設を活用
- ・ プライバシーの確保や女性・要援護者への配慮等、環境対策の実施
- ・ 自治組織の設置やボランティアとの連携による避難所運営体制の整備
- ・ 福祉避難所の早期開設
- ・ 保健師の巡回、こころのケア等健康対策の実施
- ・ 入浴施設や商業施設への送迎、生活関連情報の提供等、生活利便性の確保
- ・ イベントの実施による地域との交流

3. 今回の広域避難の特徴

- ・ 避難が自然発生的に始まり、受け入れ調整の暇がない中で大量の避難者が発生
- ・ どのくらいの避難者が、どこから、いつまで来るのかまったくわからない
- ・ 出身地がバラバラで地域コミュニティが確保できない
- ・ 口コミ情報等により避難者が流動し、固定化するまでに時間を要する
- ・ 所在確認が難しく、避難元自治体との情報が断絶
- ・ 外国人が空港から大量出国
- ・ 放射能の影響を心配する母子避難
- ・ ペットの対応に苦慮

県外避難者の見守り支援体制



9